

各種ニュース報道の通り、1月1日(月)16時過ぎに発生しました能登半島を震源とする「令和6年能登半島地震」により、建物や道路の倒壊など甚大な被害が発生しています。本号では、2024年1月4日号でお伝えした北陸地域各港に関する情報の続報をお伝えします。

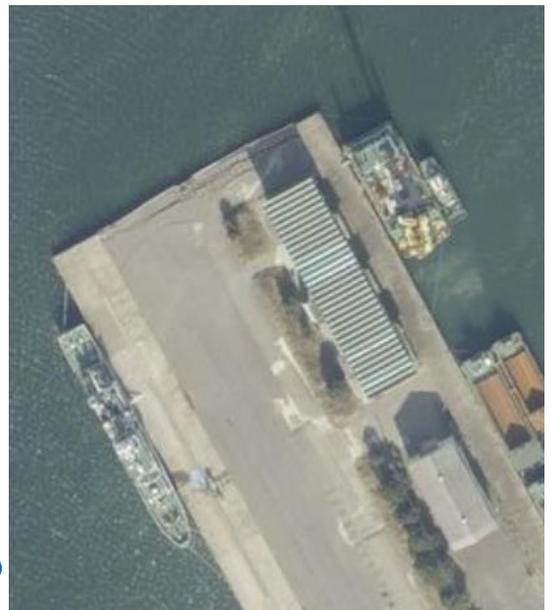
1. 北陸地域 各港の運航状況(1月9日13時時点)

弊社が検査機関と連携して入手した情報は下記の通りです。

金沢港	<ul style="list-style-type: none"> 津波の影響はほぼ無く、岸壁の損傷はごく一部 ガントリークレーンは2基とも稼働している コンテナへの損害は確認されていない模様
七尾港	<ul style="list-style-type: none"> 損傷のある岸壁が複数あり 矢田新岸壁・矢田新さん橋等、一部の岸壁は利用可能であるが、液状化・損傷の影響から接岸方法・重量物荷役等に制限あり LPG出荷設備への支障があり、荷役に影響あり
伏木富山港	<ul style="list-style-type: none"> 稼働可能(1月10日にも荷役が予定されている) 岸壁、岸壁備え付けの大型クレーン問題なし エプロン(背後地)は車で走行できるものの、液状化により泥が噴出している状況
富山新港	<ul style="list-style-type: none"> ガントリークレーン2基中1基が不調 その他全般に荷役の妨げになるような異常は確認されず 1月13日にはLNGの荷役予定あり

※上記情報につきましては、1月9日時点のものです。

最新情報は各種報道などをご確認いただきたく、どうぞよろしくお願いたします。



右写真:国土地理院より

七尾港・矢田新さん橋の様子(先端に亀裂あり)



【協力】 一般社団法人 日本海事検定協会

一般財団法人 新日本検定協会

【出典】 国土交通省:https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_mn7_000018.html

国土地理院:https://www.gsi.go.jp/BOUSAI/20240101_noto_earthquake.html

本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。編集にあたっては万全の注意を行っていますが、本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これにより生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。

マリンピククスバックナンバー

